

令和 7 年 5 月 30 日
都市局市街地整備課

「第 27 回(2024 年)まちづくり・都市デザイン競技」における
「国土交通大臣賞」受賞作品の決定
～地域にふさわしい整備構想とまちのデザイン提案についての表彰～

まちづくり・都市デザイン競技（主催：（公財）都市づくりパブリックデザインセンター）は、毎年 6 月の「まちづくり月間」の関連表彰の 1 つとして、地域にふさわしい整備構想とまちのデザインについての提案を広く一般から募り、活力があり、また美しい景観を備えたまちづくりを実現することを目的として、平成 10 年度より毎年実施しているものです。

この度、審査委員会における審査を経て、第 27 回(2024 年)の「国土交通大臣賞」受賞作品が決定しましたので、お知らせいたします。

1 第 27 回(2024 年)まちづくり・都市デザイン競技について（詳細は別添 1 を参照）

- 競技対象地区：富山県魚津市「魚津市海岸線地区」（約 60ha）

2 国土交通大臣賞 受賞作品

- 作品名：Hitch Stitch Patch -強くしなやかな関係を築く未来の魚津-
（作品の詳細は別添 2 を参照）
- 受賞者：石河 莉夏子／田代 祐一 [建築家]

【問い合わせ先】

＜国土交通大臣賞に関する事＞

都市局市街地整備課 地下、中嶋

代表：03-5253-8111（内線 32732、32733）、直通：03-5253-8412

＜まちづくり・都市デザイン競技全般に関する事＞

（公財）都市づくりパブリックデザインセンター 古木、吉野

直通：03-6912-0799



第 27 回（2024 年）まちづくり・都市デザイン競技

1. 趣旨

これからのまちづくりにおいては、そこに生活し活動していることの豊かさが実感でき、誇りのもてる優れた景観を備えた環境整備が重要になっています。

現在の活動にふさわしい新たな都市景観の形成には、まちの歴史や環境に配慮しながら、その都市固有の品格を備え洗練された表現と演出が求められ、その魅力が都市に活力を呼び戻し、新たな賑わいを伴って、まち全体が活性化していくことが期待されています。

こうしたまちづくりの課題を踏まえ、本「まちづくり・都市デザイン競技」は、地域にふさわしい整備構想とまちのデザインについての提案を広く一般から募り、まちづくりに対する国民の関心を高めるとともに、活力ある美しい景観を備えたまちづくりの実現に寄与することを目的として、平成 10 年度より毎年実施しており、今年度で第 27 回目を数えます。

2. 競技対象地区

魚津市は、富山県東部に位置し、北西には「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した日本海・富山湾が広がっています。また、南東部には、最大標高 2,415m（釜谷山：毛勝三山の一つ）に達する山岳地帯があり、北アルプスに連なっています。市域の約 70% が標高 200m 以上の急勾配な山地で占められ、台地から平坦地、海岸へと緩やかな斜面を形成しています。さらに、「蜃気楼」「埋没林」「ホタルイカ」が当市の三大奇観として知られています。

今回対象とする地区は、当市において比較的平坦な地域であり、三大奇観を含む様々な地域資源が点在する海岸線の内、魚津総合公園（みらパーク）から海の駅「蜃気楼」までの「魚津市海岸線地区」（約 60ha）とします。

3. 競技課題（※）募集要領（令和6年10月作成）からの抜粋

（1）新しい水族館を中心とした、将来のみらパーク

現在、当市が目指している「水族館を核としたまちづくり」において、みらパーク全体の再整備を行う上で、「魚津総合公園（みらパーク）の現状及び課題」の課題解決を前提として、新設する水族館をはじめ備えるべき機能・施設、その配置及び移動手段並びにみらパークへのアクセス交通の整備、さらにはみらパーク全体の都市デザインのコンセプト及び整備手法について自由な提案を求めました。

（2）みらパークと蜃気楼ロードを楽しく回遊できる「魚津市海岸線地区」全体のまちづくり

上記（1）の将来のみらパークと蜃気楼ロードに点在する地域資源を含むエリアを、相互に回遊可能なひとつの「魚津市海岸線地区」ととらえ、エリア全体の魅力向上に繋がる都市デザインのコンセプト及び整備手法の提案を求めました。

この際、

- ・「旧大町小学校」については、施設の利活用方法や新たな機能の整備（リノベーションする場合を含む）についてのアイデアを求めました。

- ・その他蜃気楼ロード沿いの主要施設（旧十二銀行魚津支店倉庫（米倉）、海の駅「蜃気楼」、魚津埋没林博物館）に関しては現存の施設を維持しつつ、「魚津市海岸線地区」全体の魅力向上に繋がるアイデアを求めました。

4. 応募作品数

競技へのエントリーが 75 グループあり、最終的に 48 作品が提出されました。

5. 主催・後援

（1）主 催： 公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター

（2）後 援： 国土交通省、魚津市

6. 競技実施経緯

- (1) 応募登録期間 : 令和6年10月1日(火)～令和7年2月21日(金)
(2) 作品提出締切 : 令和7年3月4日(火)
(3) 審査 : 令和7年3月17日(月)
(4) 表彰 : 令和7年6月(まちづくり月間期間内)

7. 審査委員

委員長	西村幸夫	國學院大學教授、東京大学名誉教授
委員	石川幹子	中央大学研究開発機構 機構教授、東京大学名誉教授
	伊藤香織	東京理科大学教授
	岸井隆幸	(公財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長、 (一財)計量計画研究所代表理事
	高見公雄	法政大学教授
	筒井祐治	国土交通省市街地整備課長
	村椿 晃	魚津市長

(順不同)

8. 審査結果

審査の結果、次の通り各賞が選定されました。

国土交通大臣賞(1点)

「^{ひっち}Hitch ^{すてっち}Stitch ^{ぱっち}Patch -強くしなやかな関係を築く未来の魚津-

石河 莉夏子／田代 祐一 [建築家]

まちづくり・都市デザイン競技審査委員会賞(1点)

「Aqua-Archipelago～水と循環がつなぐ未来の魚津海岸線地区～」

渡邊 大祐／川添 純希／今村 真樹子／古閑 樹 [清水建設株式会社]

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞(1点)

「惹かれてやまない魚津海岸～富山湾の魅力をいちばん体験できる場所～」

石田 武／半澤 武夫／杉本 士美／野島 僚子／西山 有希／倉品 凜一／白鳥 翔大／米山 研人／
西山 鈴音／深谷 恭平／伊藤 綾花／北脇 優子／大井 涼太郎 [大成建設株式会社]

奨励賞(2点)

「MIRAGE FANTASY ～探してみんマイけ 魚津の魅力～」

松原 希実／毛田 優香／早野 詩織 [株式会社福見建築設計事務所]

「魚津水族都市 ～地域全体を水族館に見立てた、水族館の4つの役割が核となる新しいまちづくり～」

大淵 光佑／高橋 真以／菊池 直紀／小松 崎楓 [戸田建設株式会社]

魚津市長特別賞(1点)

※魚津市長特別賞は魚津市により選定

「UOTER CITY」

榎 航太郎／柿坂 信／中山 東風／村木 駿斗／矢野 亜美／野末 誠斗 [戸田建設株式会社]

国土交通大臣賞「^{ひっち}Hitch ^{すてっち}Stitch ^{ぱっち}Patch -強くしなやかな関係を築く未来の魚津-」
石河 莉夏子／田代 祐一 [建築家]

